

美祢市

病児保育施設



NO.33 発行

美祢市病児保育施設

〒759-2212

美祢市大嶺町東分 11313-4

☎0837-52-2811



～つぼみ Q&A～

「あつ～～い！！」とつい言うてしまうほど、厳しい暑さが続いていますね。水を使った遊びや虫とりなど、子ども達は夢中になって遊びます。熱中症は、炎天下だけでなく、湿度の高い室内でも起こります。こまめな水分補給を忘れず、エアコンなどを上手に利用して、暑い夏を乗り切りましょう。

病児保育施設「つぼみ」の利用状況

☆ 7月の利用は感染性胃腸炎・上気道炎での利用がありました。

夏冷えしないように

寝苦しい夜はクーラーや扇風機をつけたまま寝てしまうことが多く、寝冷えの原因になります。また、気温が下がる明け方、昼間のときなどは、つい油断しておなかに何も掛けずに寝てしまいがちです。寝冷えにより、下痢・鼻水・せきなどの症状が出てきます。寝るときには、クーラーの室温設定



やタイマーを調節したり、タオルケットを掛けるようにしたりして気をつけましょう。



【熱中症】

夏の強い日差しや高温多湿の気候は子ども達の身体に大きな負担がかかります。なかでも心配なのが熱中症。子ども達は大人よりも高温環境（地面に近いなど）にさらされています。熱中症にならないためにはどんなことに気を付ければいいのか、お伝えしていきますね。

■ どうして起こるの？

気温、湿度が高い環境の中で身体に熱を持ち、体温が上昇しながらも、体が熱・体温の上昇に対応できなくなり、引き起こされる。

■ 症状

- ・熱がある ・頭痛 ・吐き気 ・息苦しさ
- ・脱力感 ・眠気 ・耳鳴り ・めまい
- ・けいれんを起こす、意識を失うなどの重い症状になることもある

■ 熱中症？と思ったときは…

- ・衣服を緩めて、涼しいところに寝かせましょう。
- ・足を少し高めにします。
- ・濡れタオルやアイスノンで体を冷やす（太い血管のある脇の下、首、足の付け根）
- ・水やスポーツ飲料などを少しずつ飲ませ、水分と塩分を補給しましょう。



【人気絵本】



「バナナのおやこ」

詩 関 和男

Q1: 他にも利用しているお友だちがいたら、うつりますか？

A: 先着順定員3名ですが、保育室は2部屋です。状況や症状によっては2名までのお預かりとなります。日々職員の検温や手洗い・うがい、消毒・換気等十分配慮しています。

Q2: 発熱があり子どもを預けたいが、食欲がないので心配です。

A: 食事もおやつも「これなら食べてくれる」というものを何でも持たせて下さい。体調が悪いときこそ栄養を摂ってほしいですが、まずは子どもさんがおいしく食べることが大切です。子どもさんが好きなものやゼリー・プリン、果物等食べやすい物が良いと思います。

❁ 発熱時のご利用については、抗原検査（陰性）を確認してからのお預かりとなります。